

C96

世界での番目に導入が短い
比那名居天子ちゃんのえっちな本

tenshi-syndrome
天子震度籠娘

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





こおの…ッ!!
離しなさい…!!

どどど…

しまった!!



はっ!?

ゼい!!

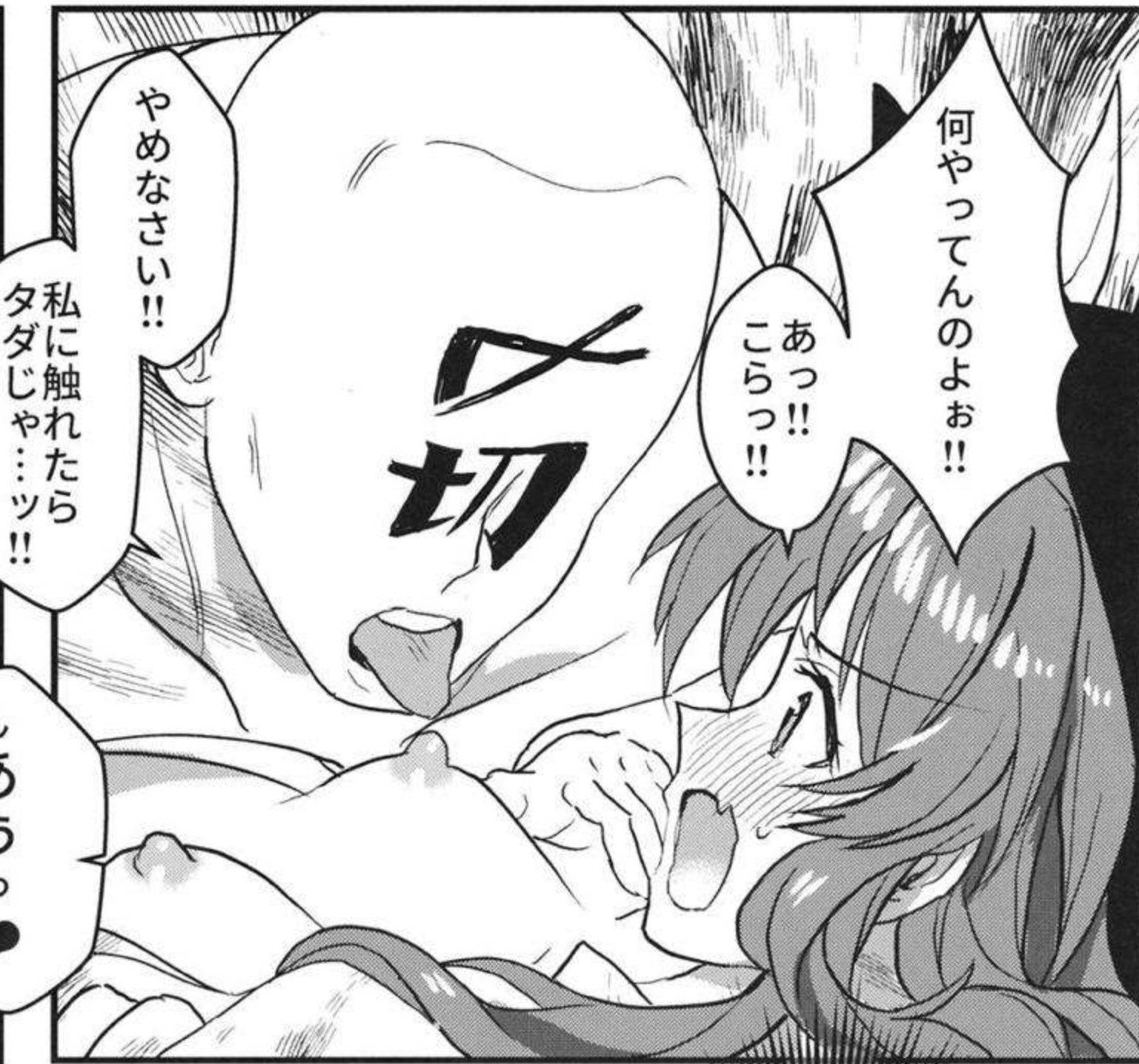


なっ!?
ななな…!!



がま!!

!?



何やってんのよお!!

あっ!!
こらっ!!

やめなさい!!

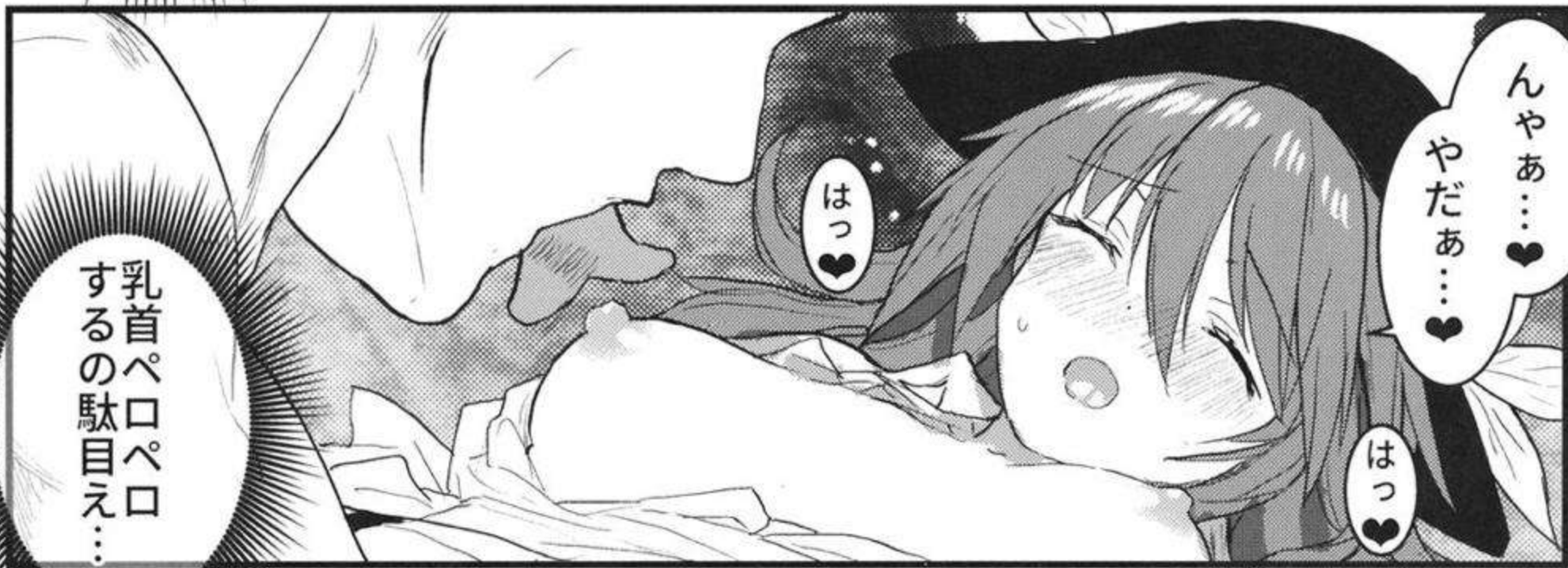
私に触れたら
タダじゃ…ツ!!

んあうっ
♡



嘘!?!…なんで?
舌先で触られた
だけなのに…♡

刺激が身体を走って
甘い声…出ちゃう…♡



んやあ…♡
やだあ…♡

はっ
♡

はっ
♡

乳首ペロペロ
するの駄目え…♡

身体のカ
どどんん抜けて……

自分で触るのは
全然違う……

ふっ

ふっ

アンタ…私の身体に
なんかしたんでしょ……

絶対そうよ……

あっ……

男の人の手って
こんなに大きいんだ……

って！ちよつと！
なんで顔近づけて
来てるのよ！

まさかキスでもしよう
って考えているんじゃない
でしようね!?

揉むのはOKで
キスは駄目なの!?

9/14

ごめんなさい…
今日風邪気味で…
キスNGなんです

まさかのNG宣言
風邪なら無理せず
休んで欲しい!!

風俗でイチヤラブ
プレイを指定した
際のことだった…

この時男の脳裏に
風俗での出来事が
鮮烈に蘇った…

最初は後背位ですか？
あとで正常位でも
Hしましょうね♥

彼女の風邪がホントか
嘘かは分からない…

それ以外の事でしたら
なんでもおっしゃって
くださいね…♥

しかし彼女の優しさ
は本物だった…

そんな彼女がもし
嘘をついてまで
俺とのキスを拒む
理由があるのなら…

素敵っ♥
素敵です♥
お客様♥

あっ♥

あん♥

彼女に包まれながら
ながらそんな事を
考え激しい孤独感を
抱くことになった…



いまの回想の所って
本当に必要だった？



えっ……



あつ！
ホント駄目！

脱げちゃう
っば！

少女脱衣中...



結局脱がされてる
哀れな天人が居た！
てか肌綺麗ですね

はあ？
綺麗…？

そ…そんなの
当然でしょ！

私を誰だと思
ってるのよ
まったく…

いけないよなあ…
いつまでもそんな
態度って言うのは…

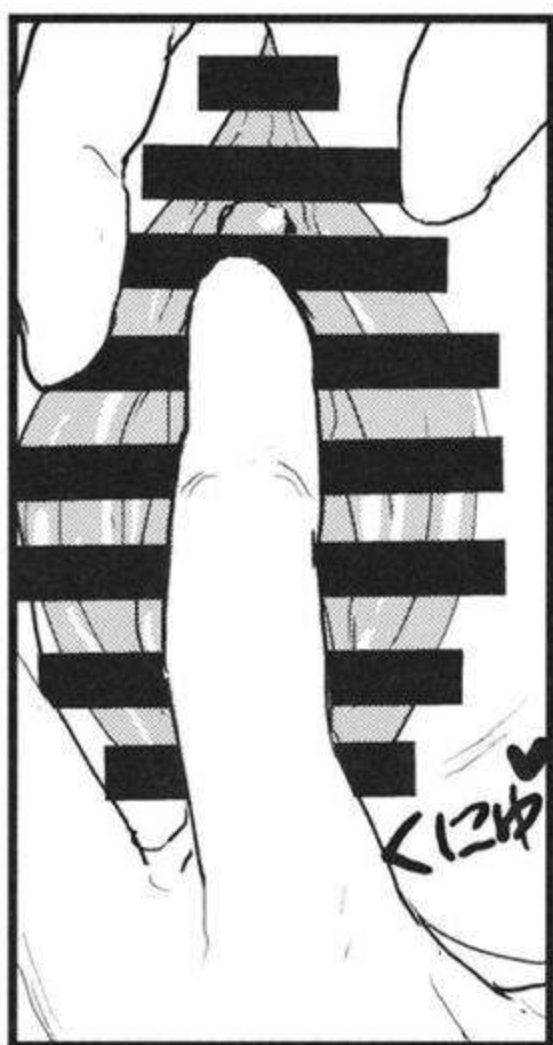


メ切を守らずに遊
び呆ける天人には一
度寝が必要だよねえ…

ム…イ…



ん！
ん！
ん！



く…にゅ



ちよっと
アンタ…
まさかっ！



なんでこんなに
気持ち良いの…♡



じゅぽじゅぽするの
駄目…駄目えっ♡

いやあっ♡
いやなのっ♡

男の人の指太くて…♡
私の奥まで届いてるっ♡

本当にイヤなの？
俺には悦んでるけど
ように見えるけど



やあっ♡
違うっ♡

違わないでしょ？
反応が良すぎだよ？
なんでそんなすぐ
バシる嘘付くの？

てか天子ちゃん
普段から自分で
弄ってるでしょ

キキキ♡
キキキ♡

こんなの耐え
られない訳ないっ♡



指動かされる度につっ♡
刺激が身体に響いてっ♡

キキキ♡
キキキ♡





これ絶対イクっ
イクいく逝くっ

やだ...っ
膣内弄られると
何も考えられな
くなる...っ



これ以上は
駄目...っ

お願い...
待って...

もう無理っ
やだっやだあ

膣の深いところ何度も
女の子の大事な部分
弄られて男に媚びた声
勝手に出ちゃうっ

イクっ

イクう

すごい...
真頭の中...
白に...



!!



指だけで私の
身体こんなに
乱されて…♡

男の人の
いれら
挿入されたら

私は一体
どうなるの…?

ね…
ねえ…

絶対…痛く
しないでね…

少しなら痛い
我慢するから…

私の挿入口
押し広げて…

えっちな処で
キスしてるう…♡

駄目っ♡心のどこかで
私期待しちゃってる…♡
これからもっと気持ち
良くなれるんだって…♡

少しづつ奥に捻じ
込まれてっ…♡

……っ♡



なんで…っ♡

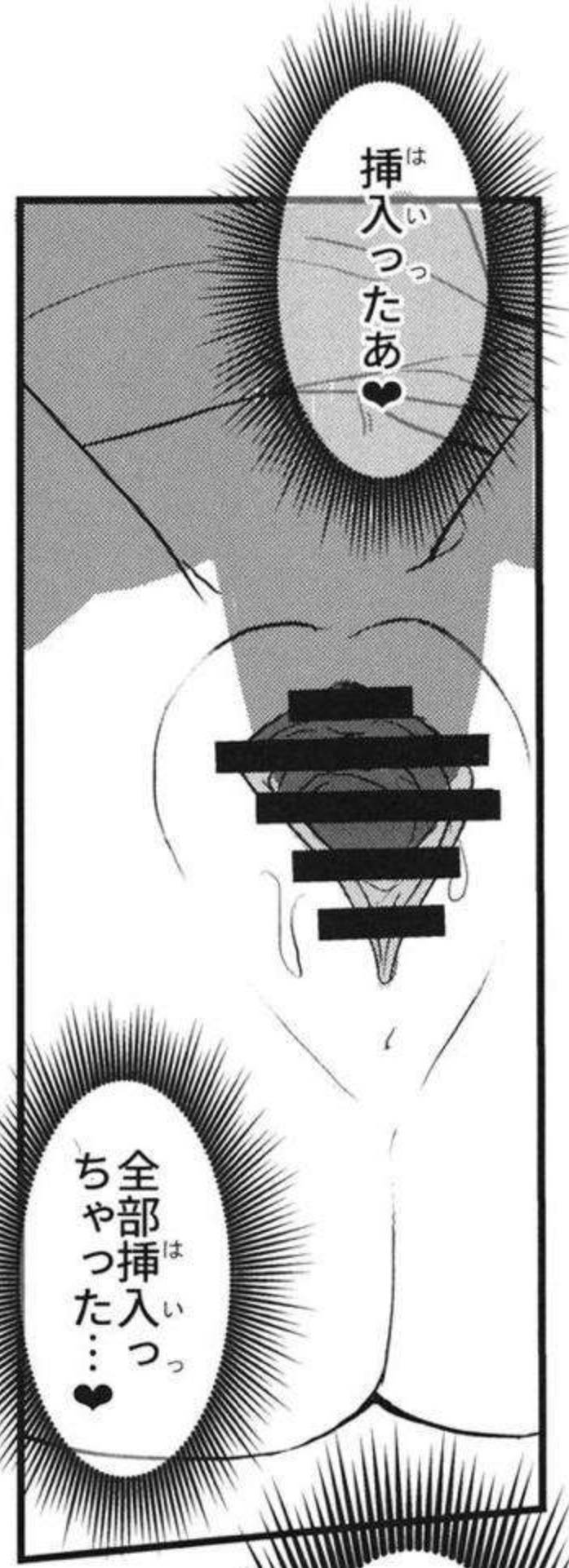
全然♡…っ♡
痛くないのっ♡

気持ち良い
っ♡♡♡!!

こんなっ♡
太いのっ♡

身体に挿入っ
ているのっ♡

身体の奥抉られる
度に幸せな気持ち
になってる…っ♡



挿入っ
ったあ♡

全部挿入っ
ちやっ
た…っ♡



最初から繋がってる
のが当然だったかの
ように私に欠けてたの
何かを満たされてく…♡

これ凄いいっ♡

気持ち良いっ♡

気持ち良い
よお…っ♡

私…きつと男の人と
繋がる為にこの世界に
生まれて来たんだ…♡

9797

9797



ピストンおねだり
してくる天子ちゃん
が可愛い過ぎてつい
膣内^ナで出てしまった

わんわん

わんわん

もお…っ
人の所為に
しないで…

子供が出来たら
どうするのよ…

天子ちゃんに良く似た
可愛い子供が産まれる
からきつと大丈夫!

そう言うこと
じゃなくてえ…

でも天子ちゃん
セックス気持ち
良かったでしょ?

そこで肯定もしない
けど否定もしない
素直な天子ちゃん
好きだよ…好き…

馬鹿…っ

ねえ、次は避妊^{ゴム}も付けるし
ちやんと膣外^ソで出すから
もっかいセックスしよ…

うん…っ
分かった…

こんな快感…
一度知ったらもう
戻れないのかも…

膣外^ソに出して
くれるなら…

続き…して
あげる…

この後5回したし
ゴムも付けずに
全部膣内^ナで出した

あとがき

天子ちゃんの
おっぱい大きく

描きすぎたかも
しれない。



felatempa

今後の活動について

今回のイベントで
作成するまでの
キスするまじり
ページと掛かる
ちやん本とイ
ラブ本とをか
も出していき
たい。



はあ？
誰がアンタ？

新しい私の御目付け
役ですって...？

そんなもの
聞いた覚えも
ないし頼んだ
覚えも無いわ!!

しかもこんな
端者なんか寄越して
私が言う事を聴くと
でも思ったの!?

安心しなさい...
別に私を連れ戻せ
なかつたのはアンタ
だけじゃないし
気にする事は無いわよ?

まだ気になるとも
言わない私が後から
貴方の働き振りを適当に
伝えてあげるから貴方は
しばらく身を隠し時間を
置いて帰らなさいな...

なんだかんだ
言ったって...
誰も自分の方が
大切なもの...

結局心配するのは
私じゃなくて自分の
身の上なんじゃないか?

大体天界から追放して
おいて今更戻れたなんて
虫が良過ぎる
と思わないの!?

残念でした

私はまだ地上で
やることあるんだ!!
天界には帰らないよ!!

アジタの役目も
ここで終わりよ

さっさと天界に戻って
事の顛末を報告でも
して来なさいよ

どうせコイツも
次の一言は
「分かりました」
と言うに違いない
悩んだ振りをする
のもすぐ返事をする
のはバツが悪いと
思ってるのでしよう

ムムム...

ようやく
分かりました!!

自分の役目が!

後は、東方憑依華
の後日譚みたいなき
の年齢向けの良本な
全出せれば良いです。
思っています。

その通り!!
貴方の役目は
天界にさくつと
帰って現状を
報告する事!!

父様に貴方の娘は
しばらく帰る事は
おしかり頂戴ね?
おいて頂戴ね?

えっ?!

あれ...?

は...?

ごっそれから
私が持った剣を
おきなさい!!
天界の至宝剣!!

目先の事柄に囚われず
物事の本質を見抜き
その原因を取り除く
ことこそが...!!

本当の意味での
解決に導けると言う
ことを師匠は教え
ようとしてくれて
いたに違いない...!!

おっ!?



発刊年月日
令和元年8月12日
発行元：天子震度籠娘
著者：jiba_tenko
連絡先：jibatenko@gmail.com

委託頒布協力(special thanks!)



著署名：
世界でn番目に導入が短い
比那名居天子ちゃんのえっちな本

印刷・ポスター制作(special thanks!)



SUN GROUP

<http://www.sungroup.co.jp/>

jiba_tenkoは焦っていた。日常を惰性的に繰り返し、令和初イベントである例大祭で新刊を落としたことに。そしてこのまま例大祭で落とした比那名居天子のいちゃラブ本(導入だけで30ページになった物)のままだと夏コミでも新刊を落とすハメになりそうだと言うことに…！流石に2回連続新刊落とすのはマズいでしょ。令和元年5月、新刊のないイベントとなった例大祭。サークル天子震度籠娘へ訪れてくれた人達へjiba_tenkoはただ虚しく『新刊落としました』と呪文を繰り返す。わざわざ足を運んでくれた人への申し訳ない気持ちとは裏腹に『いや新刊落としたのに俺だってわざわざ沖縄からコミケに来てるから…』という気持ちが自らの内側から沸き出ている事に気付いたjiba_tenkoは己の矮小さと稚拙さを自覚し、2度と新刊を落とさない心に誓う。そしてjiba_tenkoは決意する、新たな新刊のネームを切る事を。この時の日付、令和元年6月1日。およそ締切の2か月前の出来事である。そんな折りに告げられる1ヶ月にもおよぶ現地研修、通知される転職活動先からの試験実施日、そして迫るゲスト原稿の締切の数々…！果たしてjiba_tenkoは生き延びることが出来るのか！？そんな新たな決意を余所に、jiba_tenkoのPCにはFF14のアイコンが怪しく光り輝いていた――。

次回！お仕事しながら同人生活！～転職活動編～ 第6話
『君の描く漫画はポポポー・ポーポポに似ている。』

※このページに記載されている文章は新刊の内容とは一切関係ありません。